

第13期 砂防公開講座

第2回 ～「浅間山の歴史と工事中の砂防施設～」

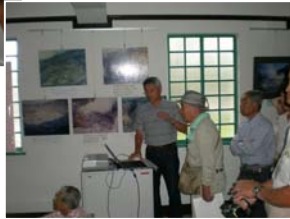
2009. 8. 26
参加者 17名

第2回砂防公開講座では、火山観測の現状や砂防施設の見学を行い、自然災害から暮らしを守るための砂防施設や火山観測などの重要性を学びました。

<見学コース>

①東大浅間火山観測所→②浅間火山博物館→③赤羽根沢砂防堰堤→④やんば館→⑤ハッ場ダム防災施設

①東大浅間火山観測所



観測所の小山所長より浅間山火山観測や歴史を解説していただきました。

②浅間火山博物館



火山噴火のメカニズムや日本の活火山について見学しました。

③赤羽根沢砂防堰堤



暮らしを守る砂防堰堤について宮崎所長から説明していただきました。

④やんば館、⑤ハッ場ダム防災施設



ハッ場ダムの事業や防災施設を見学し、飯野課長に説明をしていただきました。

<アンケート結果>

- ・普段見ることのできない所を見せていただき、とても良い勉強になりました。
- ・それぞれの場所に立派な説明者がいて、とてもわかりやすかった。ありがとうございました。
- ・とても良かったが、時間に余裕を作るためにも、もう少し早めの出発をした方が良いのではないかと。
- ・火山観測の技術の進歩には驚くことが多かった。東大浅間地震観測所の観測は今後も続けてほしい。
- ・今年は全国的に土砂による災害が有りました。今後地域住民と市町村が連携とりながら防災に取り組んでいるところを見学し勉強したいと思った。